

青年期発達障害者の発達支援 — 見晴台学園大学の取り組みから —

日時：2015年7月4日（土）14:00～17:00（参加無料・事前申込み不要）

場所：立命館大学衣笠キャンパス 学而館2階第3研究会室

報告者：田中 良三（愛知県立大学 名誉教授 / 見晴台学園大学 学長）

見晴台学園大学は、NPO 法人学習障害児・者の教育と自立保障を
すすめる会を設立・経営主体とする法定外の学校です。

企画：荒木 穂積・竹内 謙彰（立命館大学産業社会学部 教授）

報告者プロフィール

★田中 良三（たなか りょうぞう）：愛知県立大学名誉教授、NPO 法人学習障害児・者の教育と自立の保障をすすめる会副理事長、ほか役職多数。専門は障害児教育、障害者福祉。『大学全入時代における発達障害学生の支援の研究』（科学研究費補助金報告書,2013年）。「発達障がい青年の学び・支援」『SNE ジャーナル』第19巻第1号（文理閣,2013年）。「就学猶予・免除をなくす運動と発達保障論」『障害児の教育権保障と教育実践の課題』（群青社,2014年）など業績多数。

見晴台学園大学は、5年制高校「見晴台学園」（四半世紀にわたり、学習に困難をかかえる子ども・青年たちの学びを保障し青春輝く学校として、多くの方々と手を取りあって学校づくり・授業づくりをすすめてきた学園です。HP: <http://www.miharashidai.com/>）に続く、発達障害者の学習を保障する学校です。学園を巣立った若者たちのさらなる学びと人間的成長への願いに応え、学習困難をもつ発達障害のある青年の一人ひとりに寄り添い、安心して学びあえる大学づくりをめざし、2013年10月に設立されました。

本セミナーでは、見晴台学園および見晴台学園大学の目指すもの、実践内容、発達障害のある青年の育ちなどを報告していただき、青年期発達障害者の発達支援について学習・研究する機会としたいと考えています。関心ある方のご参加をお待ちしております。

主催：立命館大学人間科学研究所 E-mail: ningen@st.ritsumeai.ac.jp TEL: 075-465-8358 HP: <http://www.ritsumeihuman.com/>

* 本企画は文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業「インクルーシブ社会に向けた支援の〈学=実〉連環型研究」プロジェクトの一環としておこなわれるものです。



https://twitter.com/r_ihs



<https://www.facebook.com/ritsumeihuman>

